molten®
From the Inside Out

体圧分散式クッション Therory
Positioning Cushion

取扱説明書

Aタイプ〈まくら型〉

Bタイプ〈スネーク型〉

目　次

○注意事項・・・・・・・・・・P１
○各部名称・・・・・・・・・・P１
○使用方法・・・・・・・・・・P１
○付属品の取り付け方法・・・P３
○お手入れ方法・・・・・・・P３
○仕様・・・・・・・・・・・・P３

安全にお使いいただくために

必ず医師や看護師などの専門員とご相談の上お使いください。

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。ご本人の健康状態や床ずれが変化した場合には医師や看護師などの専門員に相談し、適切な処置を受けてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●ご本人や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号および言葉は、表示内容を無視した誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分で表しています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性がある場合。

⚠ 注意：障害を負う可能性または物的損害を発生させる可能性がある場合。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より快適にご使用いただくためのアドバイスが書かれていることを意味します。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分して表しています。

⃠ この絵表示は、してはいけない「禁止」の意味です。

❗ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の意味です。

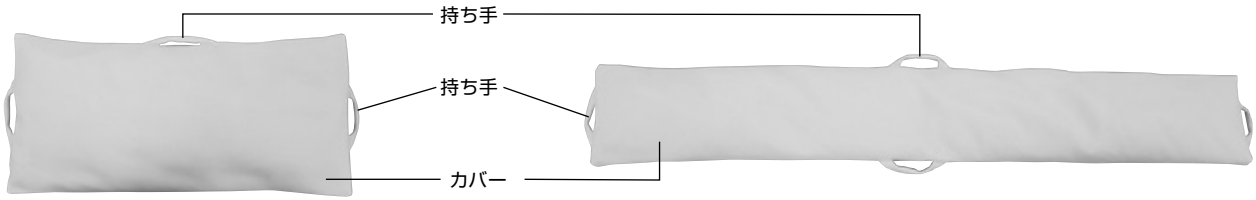
注意事項

警　告

●中身のクッションビーズを食べたりしないでください。
●火気・高温の近くで使用しないでください。火災・変形・固まりになる原因となります。
●長期間クッションの上に重量物を置かないでください。
●高温や直接日光の当たる場所では保管しないでください。
●突起物や鋭利なものの上に置かないでください。
●洗濯をくり返すと硬く感じたり、音がし始めることがありますが機能上問題ありません。
●本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。

各部名称

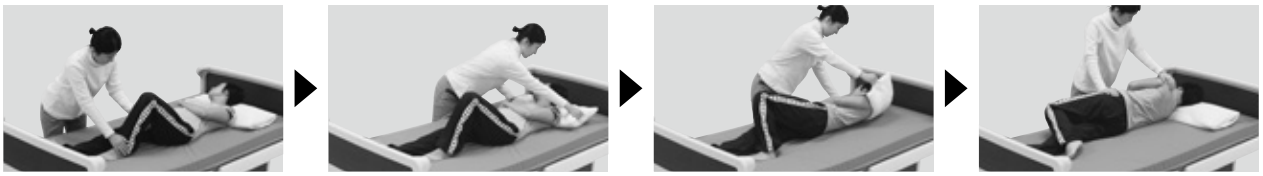
〈Aタイプ〉まくら型　　〈Bタイプ〉スネーク型



使用方法

1　セロリを使った体位変換（例）

Aタイプ を使った【上半身】を主とした体位変換方法



Aタイプを頭～肩の下に入れておきます。体の向きを変えやすくするために、ひざを立てて腕をお腹の上にのせます。

Aタイプの両側にある体位変換用の持ち手をつかみます。

片側の持ち手を持ち上げるようにして上半身の向きを変えます。立てたひざに手を添えると、より安定した体位変換ができます。

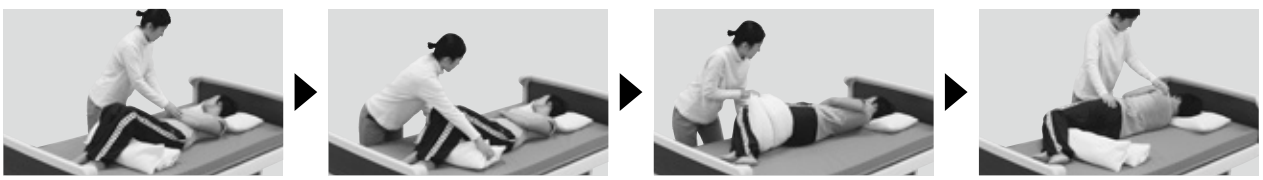
肩と腰を完全に起こし、側臥位（横向き）にして体位変換完了です。

Aタイプを使った
その他の体位変換方法

セロリを差し込む場所や傾けかたを変えることで、さまざまな体位変換ができます。

下半身の向きを変える　　おしりの向きを変える　　背中の向きを変える

Bタイプ を使った【下半身】を主とした体位変換方法



Bタイプを2つ折りにしてひざの下に入れておきます。体の向きを変えやすくするために、腕をお腹の上にのせます。

Bタイプの両側にある体位変換用の持ち手をつかみます。

片側の持ち手を持ち上げるようにして下半身の向きを変えます。肩に手を添えると、より安定した体位変換ができます。

肩と腰を完全に起こし、側臥位（横向き）にして体位変換完了です。

Bタイプを使った その他の体位変換方法

セロリを差し込む場所や傾けかたを変えることで、さまざまな体位変換ができます。

2つ折りで上半身の向きを変える

体全体の向きを変える

L字で上半身の向きを変える

2 セロリを使った安楽な体位保持（例）

Aタイプを使った体位変換後の安楽な姿勢の確保（30度側臥位）

Aタイプか別のクッションをまくらに使い、頭部と頸部を安定させます。30度に傾けた姿勢を維持するために、体位変換で使ったAタイプを背中に挿入します。

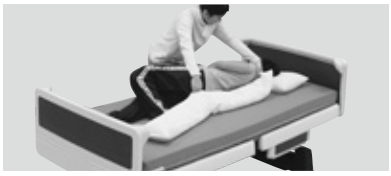
太ももからふくらはぎにかけてAタイプか別のクッションを挿入することで、マットレスと体の間の隙間がなくなり、一体感が出て楽な姿勢になります。

長時間維持できる、安楽な30度側臥位の完成です。

Aタイプを使った別の方法での30度側臥位

手のひらが体側に向くように持ち手に手を入れ、肩と腰を引き上げるように体を傾けます。
持ち手から手を抜いて、30度側臥位の完成です。

Bタイプを使った体位変換後の安楽な姿勢の確保（30度側臥位）


Aタイプか別のクッションをまくらに使い、頭部と頸部を安定させます。30度に傾けた姿勢を維持するために、体位変換で使ったBタイプをまっすぐに伸ばして背中に挿入します。

太ももからふくらはぎにかけてBタイプの半分を挿入することで、マットレスと体の間の隙間がなくなり、一体感が出て楽な姿勢になります。

長時間維持できる、安楽な30度側臥位の完成です。

Bタイプを使った別の方法での30度側臥位

手のひらが体側に向くように持ち手に手を入れ、肩と腰を引き上げるように体を傾けます。
持ち手から手を抜いて、30度側臥位の完成です。

●セロリを使った、その他の体位保持

セロリ（Aタイプ／Bタイプ）を組み合わせてさまざまな体位保持ができます。

ベッド上での安楽な姿勢

30度側臥位

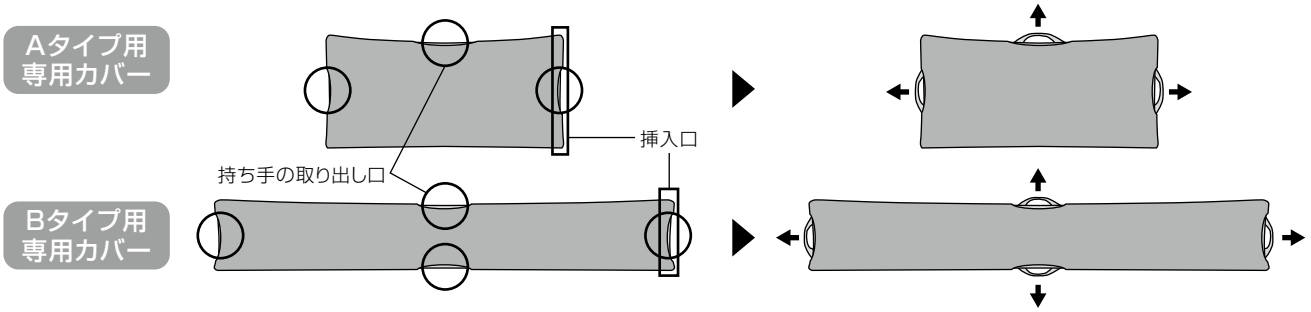
下肢拘縮の方の30度側臥位

拘縮の方の仰臥位

付属品の取り付け方法

※付属品の専用カバーは別売です。

セロリを挿入口から入れ、持ち手の取り出し口からセロリの持ち手を引っ張り出してください。



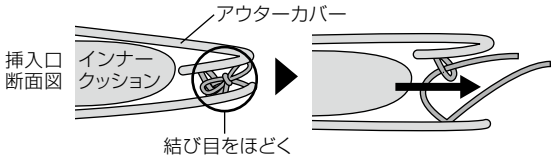
お手入れ方法

●アウターカバーの取り外しおよび取り付け方法

【取り外し方法】

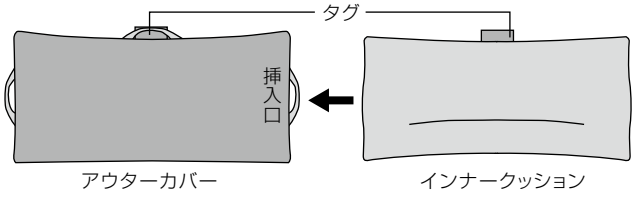
Aタイプ　アウターカバーの取り出し口からインナークッションを引っ張り出してください。

Bタイプ　アウターカバーを閉じているひもを解いて、取り出し口を開いてください。その後インナークッションをアウターカバー内から引っ張り出してください。

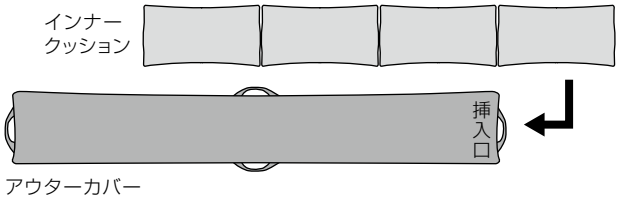


【取り付け方法】

Aタイプ　タグの位置を合わせてインナークッションを挿入してください。



Bタイプ　4つあるインナークッションを順に挿入してひもを結び、閉じてください。



●洗　浄

- (!) 洗濯機で洗う場合は、常温で洗浄し、乾燥は《80℃以下の10分以内》で乾燥してください。
- (!) 乾燥は80℃以下でも10分以上の洗浄・乾燥を行うと中身のクッションビーズが変形や固まりになる恐れがありますので、必ず指定の温度と時間をお守りください。
- (!) 乾燥後、クッションビーズが常温に下がってから、梱包や保管を行ってください。
  ※熱いまま梱包や保管行うと、変形したり固まりになる恐れがあります。
- (!) アウターカバーについては洗濯後5%程度、縮む場合がありますが機能上問題ありません。

●消　毒

- (!) 熱水消毒は《80℃の10分》で消毒してください。
  ※80℃以上の10分以上で行うと中身のクッションビーズが変形や固まりになる恐れがありますので、必ず指定の温度と時間をお守りください。
  ※アウターカバーについては消毒後5%程度、縮む場合がありますが機能上問題ありません。
- (!) 次亜塩素酸ナトリウムを使った消毒は常温で行い、使用方法、注意事項をよくお読みの上、必ず100～200倍（水に対して0.06～0.03%の濃度）に希釈してご使用ください。
  ※消毒薬はメーカー指定の希釈倍率でご使用ください。原液のまま使用すると劣化する恐れがあります。
- (⃠) オートクレーブでの消毒はおやめください。
- (⃠) 紫外線照射タイプの消毒機は使用しないでください。

●保　管

- (!) 汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
- (⃠) 高温や直射日光の当たる場所では保管しないでください。
  （材質が変形・変色したり、固まりになる恐れがあります）
- (⃠) 湿気の多い場所で保管しないでください。
  （カビ発生の原因になります）
- (⃠) 折りたたんだり、丸めた状態で保管しないでください。
  （変形や固まりになる恐れがあります）
- (⃠) 重量物を上に置いたまま保管しないでください。
  （変形や固まりになる恐れがあります）

仕 様

セロリ Aタイプ〈まくら型〉　品番 MTYA

●サイズ：幅68×高さ32×厚さ10cm　●重　量：2.4kg
●素　材：クッションビーズ=オレフィン系エラストマー、
アウターカバー=綿+ポリエステル、インナーカバー=ポリエステル

セロリ Bタイプ〈スネーク型〉　品番 MTYB

●サイズ：幅141×高さ21×厚さ8cm　●重　量：3.1kg
●素　材：クッションビーズ=オレフィン系エラストマー、
アウターカバー=綿+ポリエステル、インナーカバー=ポリエステル

開発・製造元

※ 健康用品事業本部にて取得しています。

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒739-1794　広島市安佐北区口田南2-18-12
TEL.082-842-9975
FAX 0120-769-123
E-mail:health@molten.co.jp

2015.10